


農試第 10136-1 号
令和 5 年 9 月 28 日

各関係機関の長 殿

福井県農業試験場長
(公印省略)

農作物病虫害発生予察注意報第 1 号の送付について

このことについて、下記のとおり発表しましたので送付します。

連絡先 福井県農業試験場 病虫害防除室	
TEL 0776-54-9315(直通) 0776-54-5100(代表)	
FAX 0776-54-5106 0776-54-6403(直通)	
E-mail byogaichu-boujo@fklab.fukui.fukui.jp	
URL https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html	

令和 5 年農作物病虫害発生予察注意報第 1 号

オオタバコガはトマト、キャベツ、ブロッコリー、ナス、ピーマン、野菜類、花き類など幅広い農作物に被害を与える害虫である。本年、フェロモントラップにおけるオオタバコガの誘殺数は 9 月中旬から急激に増加し、9 月下旬以降に幼虫が多発生する恐れがある。このことから、オオタバコガの防除の徹底を図るため、注意報を発表する。

病虫害名 オオタバコガ

1 注意報の内容

対象作物：トマト、キャベツ、ブロッコリー、ナス、ピーマン、野菜類、花き類

発生時期：幼虫加害初期は 9 月下旬から

被害程度：中発、局多発

発生量：平年、前年より多い

2 注意報発表の根拠

(1) フェロモントラップ誘殺数は平年、前年に比べて多く、9 月 4 半旬では平年比 7.0 倍、5 半旬では平年比 4.7 倍誘殺された。

(2) 10 月の気温は平年より高く、降水量は平年並みの予想で、本虫の増殖に好適である。

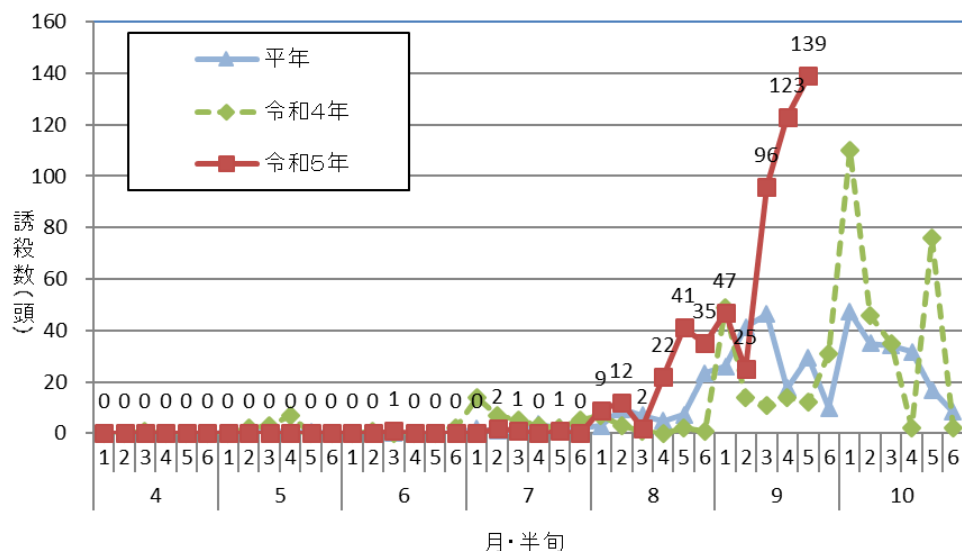


図1 オオタバコガフェロモントラップ（福井市）誘殺数

3 防除対策

- (1) 新葉や花蕾等に卵を一つずつまばらに多数産み、若齢幼虫は穴をあけ、中齢以降は植物体内に食入し虫糞でも発生が確認できる。食入すると薬剤が効かないので、発生初期の発見・防除が重要である。
- (2) 同一系統薬剤の連用を避ける。
- (3) 薬剤の安全使用基準を遵守する。
- (4) 圃場内及び周辺の除草を徹底する。
- (5) 施設栽培では開口部にサイドネット（5 mm程度）等を張る。
- (6) 施設栽培ではサイドネットの点検を行う。
- (7) 地表下数 cm の土中で蛹化し、施設では越冬できるので栽培後に耕起して蛹を殲滅する。

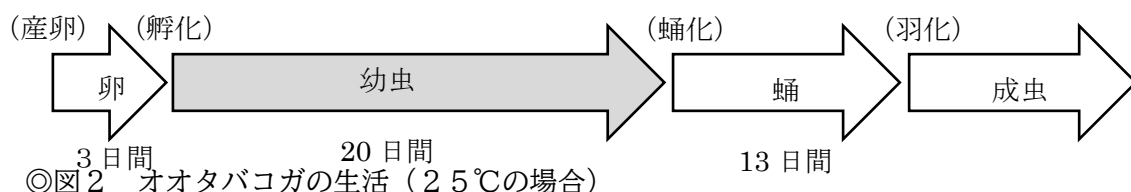


図3 オオタバコガ卵 (0.5mm)



図4 オオタバコガ幼虫 (老齢幼虫4cm)



図5 オオタバコガによるトマトの被害



図6 オオタバコガ成虫 (前翅長1.6cm)

○ 防除対策の詳細は、令和5年度福井県農作物病害虫防除指針参照。

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin.html>

